告 示

埼 玉 県収用委員会告示第六号

土地 収用法 (昭和二十六年法律第二百 +九号) 第四十五 条 の二の規定に より、 次

 \mathcal{O} とおり、 収用 又は使用の裁決手続の 開 始を決定 した 0 で 公告する

令和 七 年五月二十三日

埼 玉 県 収 用 委員会会長 久 保 村 康 史

埼玉 県 収 用 委員 会令 和 六年度 第二号

起業者 \mathcal{O} 名称及 び 所在 地

埼玉県 代表者 埼 玉県知 事 大 野 元 裕

埼 玉 県 3 V たま市 浦 和 区高砂三丁目十五番一 号

三 事業の 種 類

般国 道二五 兀 | 号改 築 工事 **(**和 光 富 士 見 バ 1 パ ス 埼玉県朝 霞市大字上 内 間 木

字 Ш 袋地 内 カコ 5 同 市大字 上内間 木字厩尻地 内まで、 同市大字宮戸字北井房地 内及

び 志 木市 下宗 岡二丁目 地 内)

兀 裁決手 続の 開始を決定した 土 地 \mathcal{O} 所 在、 地 番 地 目 及 び 地 積

土 地 \mathcal{O} 所在 埼玉県 朝霞市大字浜崎字新 河岸 Ш 通

地 番 三百八 + ·九番十 匝

地

目

登

記簿

原野

現 況 原野

積 登記簿 四百 六 + -六平方 メ ル \vdash

地

実 測 四百六 十三・ 五七 平 方 メ

ル

裁 決手 続 開 始 \mathcal{O} 決定 を した土 地 $_{\mathcal{O}}$ 面 積

収用し ようとする土地 二百五十三・ 八二平方 X

使用し ようとする土地 六 • 七二平方メ ル

五. 土 地所 有者 \mathcal{O} 氏 名及 び住所

1 氷川 神 社 (持 . 分 九 千七百二十 分 \mathcal{O} 八 千 -六百四

玉 県 朝 霞市 浜崎三丁 · 目 九 番三号

2 池田 タヱ子 (持分九千七百二十 分 \mathcal{O} 九

埼玉 県朝霞市 浜崎三丁目十 六 番 七号 サ = 1 ツ

3 П 江 (持分 九千 七 百二十分の 百 九

東京 区 |清水 目 番十

4 相馬 カュ ほ る (持 分九 百二十分の 百 九

埼玉 朝 霞 市 浜崎三丁 目 十六番 八号

5 鈴木 京子 (持分九千七百二十分の百九十八)

埼玉県朝霞市西原二丁目十番十五号

6 池田 満 (持分九千七百二十分の百九十八)

埼玉県朝霞市浜崎三丁目十六番三十四号

7 池田 隆道(持分九千七百二十分の九十九)

8 武田 陽江 (持分九千七百二十分の九十九)

県朝霞市浜崎三丁目十六番七号

サニー

1

ツ 一 〇 二

埼 玉

埼玉県富士見市大字鶴馬三千五百七十六番地十四

六 使用しようとする土地の使用方法及び期間

使用方法 事業地内端部にL字型擁壁を設置す るに当た り、 用しようとする

土地を幅一・三六 メー トル、 深さ一・ 七二メー トル 削 当該擁壁

設置後埋め戻す。

使用期間 使用の権利を取得した日から四十九か月間

裁決手続の開始を決定した日

七

令和七年五月十四日